

## 海賊対処の第18次派遣部隊が無事任務を終え帰港する

～ 派遣海賊対処行動水上部隊（第18次隊）帰国行事の様 ～

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処のための第18次派遣水上部隊が、本年3月17日に日本を発って以来、約6か月ぶりとなる2014年9月20日に呉基地（広島県）へ帰港した。

同部隊は、第8護衛隊司令（立川浩二1等海佐）の指揮の下、護衛艦「いなづま」（可知俊一郎艦長）および同「うみぎり」（松田光央艦長）の両艦で、乗員約400名（海上保安官8名同乗）により編成され、アデン湾にて34回に及ぶ護衛活動を実施した。

帰国行事では、左藤章防衛副大臣、及び鮎田英一自衛艦隊司令官より派遣隊員への訓示などが述べられた。

当協会からは、（株）商船三井 井上常務執行役員、川崎汽船（株）門野常務執行役員他が出席し、派遣部隊の指揮官らにお礼を申し上げるなど、護衛艦乗員の方々のご苦勞に対しあらためて感謝の意を表した。

（海務部 小山）

### 呉帰国行事



入港した護衛艦「いなづま」（手前）「うみぎり」（奥）



派遣隊員に訓示を行う左藤防衛副大臣



左藤防衛副大臣より特別賞状を授与する  
立川第8護衛隊司令



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を  
申し述べる（株）商船三井 井上常務執行役員



当協会を代表して隊員の方々に対し感謝の意を  
申し述べる川崎汽船（株） 門野常務執行役員



入港を横断幕と共に出迎える当協会関係者